

高知県脱炭素社会推進アクションプランver.2【概要】

アクションプランと目標



2050年 カーボンニュートラルの実現
2030年度 温室効果ガス排出量
 基準年度比▲47%以上

令和5年度 アクションプラン改定

令和4年度 アクションプランの取組開始
 アクションプランのバージョンアップ

令和3年度 高知県脱炭素社会推進アクションプラン策定

令和2年度 カーボンニュートラル宣言

高知県脱炭素社会推進アクションプランの
3つの柱

柱1 CO₂の削減に向けた取組の推進
 県民・事業者・行政などの、
 ①省エネルギー化
 ②エネルギーの脱炭素化
 (電化、電力の再生可能エネルギー化等)
 ③吸収源となる森林保全の取組の推進など

柱2 グリーン化関連産業の育成
 CO₂削減につながる製品や
 サービスを生み出す取組の支援など

柱3 SDGsを意識した
 オール高知での取組の推進
 オール高知で取組を進めるための普及啓発、
 市町村の取組の支援、県庁の率先垂範の取組など

令和4年度の主な取組

高知県脱炭素社会推進アクションプランの
 実行初年度として、県民・事業者・行政等「オール高知」で
 カーボンニュートラルの実現・経済と環境の好循環の創出を目指す取組を推進

- 柱1**
 - 家庭や各産業分野での省エネの取組を推進
 - 「web版環境パスポート」の運用開始
 - 事業者の再生可能エネルギー導入の促進
 - 豊かな森林資源を生かした吸収源対策の強化
- 柱2**
 - 本県の特徴を生かしたグリーン化関連産業の育成支援
- 柱3**
 - 年間を通じた普及啓発を実施
 - 新たな財源確保に向けた取組
 - 市町村の取組の支援・後押し



高知県脱炭素シンポジウムでの
高知県知事と小泉元環境大臣



事業者の太陽光発電導入
への支援

課題

家庭や農・林・水産業、商業・工業、運輸業など、
 各産業における脱炭素化の取組が必要不可欠

➡それぞれの状況を踏まえた
 支援の充実が必要

「経済と環境の好循環」の創出に向けて、
 更なる後押しや裾野の拡大が必要

➡事業者の環境を意識した
 取組の拡大につながる
 仕組みづくりや支援の充実が必要

脱炭素化に向けた県民・事業者の
 取組に関する機運の醸成が十分でない

➡幅広い層へのアプローチや、
 県民の行動変容を促す新たな
 仕組みづくりが必要



令和4年度 第2回高知県脱炭素社会推進協議会

「高知県脱炭素社会推進協議会」
 「高知県脱炭素社会推進本部」

での議論を踏まえて、

アクションプランを
バージョンアップ



バージョンアップのポイント

2050年カーボンニュートラルの実現と、
 経済と環境の好循環の創出の土台となる取組を推進

1 | 本県の強みを生かす取組を強化

豊富な自然資源を生かした再生可能エネルギーの
 導入促進や吸収源対策の強化

- 一次産業を中心とした省エネの取組の支援の強化
 - ☞ 農業用ヒートポンプや各施設のLED化、住宅の断熱リフォーム等を支援
- 豊富な自然資源を生かした再エネの導入を促進
 - ☞ 太陽光発電・木質バイオマスボイラーなどの導入支援を強化
- 吸収源対策と林業活性化に向けた再造林対策の抜本的強化
 - ☞ 再造林推進プランを策定し、戦略的な取組を実施
- 木造建築物を高知県環境不動産として評価・優遇する制度の運用開始
 - ☞ 商業ビル等での木材の需要増につなげる全国初の制度を創設
- 県の率先垂範の取組
 - ☞ 庁舎等への太陽光発電導入・施設の省エネ改修・公用車への電気自動車導入



本県の強みを生かしたグリーン化関連製品の開発等支援の拡充

- 脱炭素化に資する製品・技術の開発への支援の強化
- 脱炭素ポータルサイトによる県内事業者の取組の加速
 - ☞ 県内事業者のグリーン化につながる製品開発等を引き続き支援するとともに、脱炭素化につながる取組や製品等の情報を集約し、発信する場を構築することで好循環を創出
- バイオマス資源をもとにしたグリーンLPガスプロジェクトの前進
 - ☞ 地産地消モデル実現に向けた基本構想を策定

2 | 脱炭素に関する情報発信・普及啓発を強化

- 年間を通じた普及啓発によるオール高知での取組の深化
 - ☞ 脱炭素に関する取組方法を楽しく学べるイベントの開催や事業者向けセミナーの開催など



高知県脱炭素社会推進アクションプランver.2の主な取組

柱1 CO₂の削減に向けた取組の推進

- 省エネルギーを推進するとともに、豊富な自然資源を生かした再生可能エネルギーの導入を進める。
- 森林資源を最大限に活用してCO₂の吸収源対策を強化する。
- CLTの普及や県産材の利用促進等を通じた都市の脱炭素化を進める。



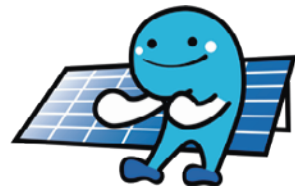
省エネルギーと電化等の推進

産業	<ul style="list-style-type: none"> 施設栽培での省エネ対策や環境保全型農業等の推進 IoTプロジェクトやスマート農業による省エネ栽培技術の普及 森林GISやドローンの導入支援等によるスマート林業の推進 電動チェーンソー等の省エネ林業機械の普及の推進 デジタル化による「高知マリンイノベーション」の推進 漁業用機材の省エネ化等の支援 農業施設や漁港施設のLED化による省エネの推進 脱炭素化に取り組む企業への融資による機器・設備の省エネ化への支援 	<p>ヒートポンプ導入支援、天敵を利用したIPM技術の普及を推進</p> <p>ヒートポンプの導入等による省エネ対策 天敵を利用したIPM技術の普及</p>
業務その他(事業所等)	<ul style="list-style-type: none"> 脱炭素化の取組につなげるセミナーの開催、専門家の派遣による省エネ診断の促進 エコアクション21等環境マネジメントシステムの普及促進 	
家庭	<ul style="list-style-type: none"> ZEH等省エネ住宅普及に向けた建築士や工務店の育成 省エネ住宅へのリフォーム支援による住宅の脱炭素化の推進 環境負荷が見える化するweb版環境パスポートの開発、運用 高知県地球温暖化防止県民会議と連携した普及啓発 	<p>R5春 県内初 水素ステーション開所</p>
運輸	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通機関のプロモーション活動等による利用促進 交通事業者による電気バス導入の取組への支援 県民・事業者への次世代自動車の普及促進 観光施設等への急速充電設備の設置、水素ステーション設置への支援 水素の活用に向けた普及啓発 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> 道路・トンネルのLED化、県営渡船の電動化、道路や町並みの緑化等による低炭素型まちづくりの推進 容器包装リサイクル法やプラスチック資源循環促進法に基づく取組の推進 「高知県食品ロス削減推進計画」に基づく食品ロス削減に向けた普及啓発 	

豊富な自然資源を生かした再生可能エネルギーの導入促進

- 日照量を生かした太陽光発電設備の導入支援(自家消費型やPPAモデルの活用、住宅への設置等を支援)
- 水資源を生かした小水力発電の導入促進(適地調査や可能性調査の支援等)
- 森林資源を生かした木質バイオマスエネルギーの普及促進(幅広い分野への木質バイオマスボイラーの導入促進、燃料の安定供給)
- 新たな再生可能エネルギー(海洋温度差発電)の導入可能性に関する調査の実施
- 地域の資源を生かした地域新電力の立ち上げの支援(脱炭素推進アドバイザー派遣やセミナーによる普及啓発活動等)

R4支援実績
1,160kW



持続可能な林業振興等を通じた森林吸収源対策等の強化

- 適切な森林整備、再造林等の促進(間伐や再造林及び耕作放棄地への早生樹等の植林への支援、再造林推進プランの策定)
- 民間企業・団体との協働(協定)による森林環境保全活動の促進(協定数増加に向けた企業等へのPR・働きかけの推進)
- 建築物等の木造化・木質化による都市の脱炭素化の推進(CLT建築物の普及や、非住宅建築物への県産材の利用促進、環境不動産としての評価の推進)
- 県産材を活用した住宅建築の推進
- オフセット・クレジット制度におけるクレジットの販売促進
- ブルーカーボンに関する取組強化(藻場分布調査及び藻場・干潟保全活動への支援)

税制優遇措置など
新たな仕組み

藻場保全活動に
水中ドローンを活用

柱2 グリーン化関連産業の育成

- 本県の特徴を生かしたグリーン化(脱炭素化を目指した取組)による持続可能な産業振興を進める。



脱炭素化につながる新たな製品、サービスの開発等の支援

R4プロジェクト
8件

- 脱炭素化に資する製品・技術の開発促進(企業等の研究開発への支援)
- 県内事業者の取組や製品を発信し、関連産業の掘り起こし・育成につなげるポータルサイトの構築・運用

産学官連携による事業創出

- 脱炭素化につながる研究開発や新規事業創出、人材育成への支援

新たな産業の芽となる可能性を持つプロジェクトの創出

- 県産資源を生かしたプロジェクトの創出

プラスチック代替素材活用プロジェクト
グリーン化に対応した製品・技術の開発を促進

グリーンLPガスプロジェクト
バイオマス資源を活用したグリーンLPガスの生産技術確立等

R4
高知県グリーンLPガス
プロジェクト推進会議
設立



自然・体験型の観光やサステナブルツーリズムの推進

- 自然・体験型観光やサステナブルツーリズムの推進(高知の「強み」を「サステナブル」という切り口で発信するなど新たな視点を加えた観光の推進)



柱3 SDGsを意識したオール高知での取組の推進

- SDGsを意識しながら、県内全域での脱炭素化の推進に向けて、県民・事業者・行政等オール高知での県民運動を展開する。



SDGsの浸透に向けた取組の促進

- こうちSDGs推進企業登録制度の運用及び登録企業の取組紹介(登録の促進や、登録企業の取組の後押し、情報発信の強化)
- SDGsを意識した普及啓発の促進(SDGsへの理解を深める動画の充実・周知、体系的な環境教育の推進)

R5.3末累計
344者登録



オール高知で取り組む意識の醸成

- 関係団体等と連携した普及啓発の強化(web版環境パスポートによる普及啓発等)



オール高知での取組推進に向けた行政の取組

- 高知県グリーンボンドや国の交付金等の新たな財源の活用

グリーンボンド
R4 50億円発行



- 市町村における取組への支援とその横展開
 - 地球温暖化対策実行計画策定・実施体制構築・カーボンニュートラルに向けた取組を支援(簡易版計画策定マニュアルの提供や、好事例の紹介等)
 - 「脱炭素先行地域」等を目指す意欲のある地域等の取組を支援(市町村・地域の特色ある取組への支援)

- 県の率先垂範
 - 県有施設への太陽光発電設備の導入促進
 - 公用自動車の電動化(電気自動車等)の推進
 - 県有施設の省エネ改修(照明設備・空調設備)の推進

